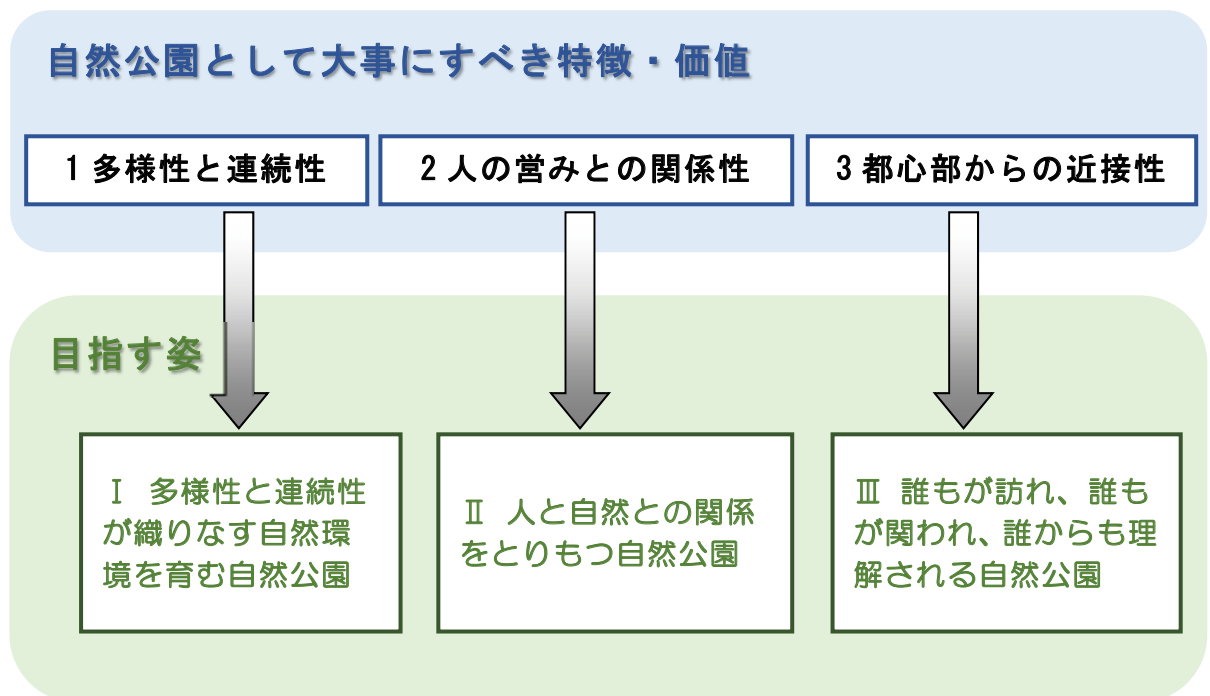


### 第3章 東京の自然公園が目指す姿

### 第3章 東京の自然公園が目指す姿

ここでは、東京の自然公園の現状と課題、それらを踏まえて大事にすべき特徴と価値を踏まえ、今後、東京の自然公園が目指すべき姿について示します。

ここまで触れてきたように、東京の自然公園は、①多様性と連続性が織りなす豊かな自然環境、②人の営みとの関係性、③都心部からの近接性といった特徴があります。これらの3つの特徴を最大限に活かしその魅力を発揮するよう、3つの目指す姿と施策の方向性を示します。



## 東京の自然公園が目指す 3 つの姿

### I 多様性と連続性が織りなす自然環境を育む自然公園

- (1) 自然環境の状況を的確に把握し、情報の収集・分析を行う
- (2) 植生回復や外来種対策などにより積極的に自然環境の保全・再生を行う
- (3) 地域や地元自治体、土地所有者等の関係者と目標を共有し、良好な自然環境や景観の保全を行う
- (4) 規制区域の見直しや、行政区域や事業の垣根を越えた連携を行うことにより貴重な自然を守る

### II 人と自然との関係をとりもつ自然公園

- (1) 自然公園が広がる地域の暮らし（文化・産業等）と自然のつながりを再生し、地域の魅力や活力を引き出す
- (2) 人の営みと自然との関係性を実感できる環境を整える
- (3) 地域における営みを支え自然環境の守り手ともなる人材の育成等を行う

### III 誰もが訪れ、誰もが関われ、誰からも理解される自然公園

- (1) 安全・安心・快適な利用環境の確保により、内外の多くの人が訪れやすい観光資源として活用する
- (2) 東京の豊かな自然の魅力や価値を多くの人に伝える
- (3) 自然公園内及び自然公園間の回遊性を向上させる
- (4) 民間事業者やボランティア等多様な主体と連携する

## I 多様性と連続性が織りなす自然環境を育む自然公園

### 特徴

東京の自然は南北約 1,000 kmの広がりを持ち、多様な地形・自然環境に恵まれています。

これらは山から海まで空間的なつながりを持って連続的な広がりを見せるとともに、各地の様々な段階にある地形の形成や生物群集の遷移など時間とともに変化する連続性も見られます。

そして、こうした多様な自然環境は生物多様性に富み、水道水源林や農林水産業の基盤、あるいはレクリエーションの場等、多様な生態系サービスの源となっています。

一方、様々な事業主体により個別施策が展開されていますが、目標の共有には不十分な点が見られる状況にあります。



東京の自然公園では、多様性と連続性に富む豊かな自然環境を、隣接県や関係自治体等と連携しながら保全していきます。

### 〈施策の方向性〉

- (1) 自然環境の状況を的確に把握し、情報の収集・分析を行う
- (2) 植生回復や外来種対策などにより積極的に自然環境の保全・再生を行う
- (3) 地域や地元自治体、土地所有者等の関係者と目標を共有し、良好な自然環境や景観の保全を行う
- (4) 規制区域の見直しや、行政区域や事業の垣根を越えた連携を行うことにより貴重な自然を守る

## Ⅱ 人と自然との関係をとりにつ自然公園

### 特徴

東京の自然公園エリアでは、自然環境に根ざした生活や産業、文化が見られます。こうした地域の産業等は江戸の昔から都心部の発展を支えてきた歴史を持っています。

また、人々の営みにより維持されてきた自然環境や美しい景観等が見られ、地域特有の様々な伝統や歴史的資源も存在しています。

一方、高齢化の進行等により、これらの生活文化や伝統の継承に様々な課題が見られる状況にあります。



東京の自然公園では、自然に根ざし、長い時間をかけて培われた伝統・文化等を継承するとともに、自然と人の関係性を再生させていきます。

### 〈施策の方向性〉

- (1) 自然公園が広がる地域の暮らし（文化・産業等）と自然のつながりを再生し、地域の魅力や活力を引き出す
- (2) 人の営みと自然との関係性を実感できる環境を整える
- (3) 地域における営みを支え自然環境の守り手ともなる人材の育成等を行う

### Ⅲ 誰もが訪れ、誰もが関われ、誰からも理解される自然公園

#### 特徴

東京の自然公園は、潜在的な利用者（住民、海外旅行者等）が見込める都心に比較的近接して立地しており、内外の観光客の来訪が増えています。

一方、多摩部・島しょ部とも、都内の自然公園の魅力や自然の豊かさについての認知度は決して高くなく、国内の他の自然公園利用者数に比べてまだまだ少ない割合にとどまる状況にあります。

また、高齢者の登山やスポーツ利用等、利用者層や利用形態が多様化する中、誰もが安全で快適に利用することができる環境が求められています。



情報発信の強化等により東京の自然公園の知名度を向上させるとともに、多様な主体と連携し、国内外の多くの人々が気軽に訪れ、自然と関わり、その価値を再認識できる環境の確保を促進していきます。

#### <施策の方向性>

- (1) 安全・安心・快適な利用環境の確保により、内外の多くの人々が訪れやすい観光資源として活用する
- (2) 東京の豊かな自然の魅力や価値を多くの人に伝える
- (3) 自然公園内及び自然公園間の回遊性を向上させる
- (4) 民間事業者やボランティア等多様な主体と連携する